

避難の駅となった、道の駅。

役割。

道の駅では避難者を受け入れ、水や食糧、情報などを提供。

東北管内の道の駅では、被災直後から近隣の多くの避難者を受け入れた。

水や食糧の提供をはじめ仮設のトイレ、通行規制などの情報提供も行っている。また、支援物資の中継場所や救援活動に携わる人の集合場所、休憩場所にも利用された。

宮城県大崎市の道の駅「三本木」や岩手県宮古市の道の駅「たろう」では、今回の震災以前に防災拠点として整備されており、その機能を発揮している。



自衛隊前線基地

道の駅 沖山



捜索拠点

道の駅 南相馬



支援物資中継場所

道の駅 そうま



避難者受け入れ

道の駅 南相馬



避難所の様子

道の駅 ひらた



避難状況

道の駅 三本木



災害トイレ

道の駅 三本木



物販

道の駅 やまだ



観光協会の窓口掲示

道の駅 やまだ